

人的整備の充実

地域のボランティア等，多様な人々の参画

地域

図書館等

地域では，図書館職員や読書ボランティアなど，様々な方が子供の読書活動に携わっています。

特に，図書館や学校における読み聞かせ等のボランティア活動は，子供の読書活動の推進に大きな役割を果たしています。園・所等や学校等へ読書ボランティアの情報提供をするなど，読書ボランティアが多様な活動を行うための機会の提供や，活動を円滑に行うための研修を実施するよう努めることが大切です。

県の取組

【読書ボランティアへの活動の場の提供】

読書ボランティア等，地域のボランティアが交流できる機会を設け，読書ボランティアが多様な場所で活動できるための支援を行います。

指標

- 読書ボランティアが児童サービスに協力している公立図書館の割合

現状値
(H29)68.9%



目標値
80%

県の取組

【ボランティアへのスキルアップの支援】

県立図書館では，読み聞かせを学ぶ人達の参考になる「けんりつ・おはなし会」を行います。また，市町立図書館が行うボランティア養成講座の研修内容等について支援を行うと共に，「おはなし会ボランティア養成講座」等で開発したプログラム等の積極的な提供を行います。

地域の取組例



読書ボランティアへの支援

ボランティア同士の交流会の機会を設けることや，スキルアップのための研修を実施し，読書ボランティアの活動を支援します。

人的整備の充実

図書館職員のスキルアップに向けた研修の実施

地域

図書館等

司書や司書補は、図書館における専門的職員として、児童・青少年用図書等を含む図書館資料に関する広範な知識や、子供の発達段階に応じた図書の選択に関する知識、子供の読書指導に関する知識・技術等を身に付け、子供やその保護者に対して、図書に関する案内や助言を行うとともに、子供の読書活動に関する相談に応じるよう努める必要があります。

司書や司書補がこれらの役割を果たすために必要な資質・能力等の向上を図るためには、継続的・計画的な研修が必要です。

県の取組

【図書館職員のスキルアップに役立つ研修の実施】

県立図書館では、勤務経験年数に応じた体系的な研修を継続して行っており、希望する市町の図書館職員もこの研修に参加していることを踏まえ、更なる研修内容の充実を図っていきます。

指 標

	現状値		目標値	
○ 研修の事後アンケートにおいて「大いに役立つ」と回答した割合	(H30)初任者研修	75.8%	初任者研修	80%
	(H30)専門研修	83.3%	専門研修	90%

(研修当日実施アンケート)

県立図書館の取組例



図書館職員初任者研修

実習「本の紹介文を書いてみよう」を行いました。
(講師：県立図書館職員)

物的整備の充実

公立図書館の環境整備の実施

地域

図書館等

図書館は、多様な利用者及び住民の要望や地域の実情に十分留意し、十分な児童・青少年用図書及び乳幼児向けの図書を含む図書館資料を整備して、充実した図書館サービスの提供に努める必要があります。

児童サービスに特化している図書館や、青少年向けのサービスに積極的に取り組む図書館もあり、他の図書館がこうした取組を参考としてサービスの充実を図ることができるよう、情報の提供に努めることが必要です。

県の取組

【子供にとって利用しやすい図書館の整備】

県立図書館は、乳幼児、児童及び青少年といった発達段階に応じた図書館資料の収集とサービスの充実を努め、市町立図書館への情報提供に努めていきます。

指標

	現状値	目標値
○ 乳幼児、児童及び青少年といった発達段階に応じた図書館資料の収集及びサービスの充実	(H29) 乳幼児向けサービス 92.1%	乳幼児向けサービス 95%
	(H29) 児童サービス 100%	児童サービス 100%
	(H29) 青少年向けサービス 87.6%	青少年向けサービス 90%

(広島県公共図書館協会「県内公共図書館等の活動状況」)

県立図書館の取組例



子供の読書活動推進コーナー

絵本、読み物、自分の興味・関心や学習課題を調べる本等、赤ちゃん絵本の棚や乳幼児から小・中学生までを対象とした資料を揃えています。また、本を読んだり、おはなし会を楽しんだりするスペースがあります。



青少年図書モデル展示

青少年向けの図書を「考える」「知る」「楽しむ」の三つのテーマに分けて書架に並べています。進路やこころ・からだの悩み等に関する図書の充実に取り組んでいます。

図書館では、障害のある子供に対するサービスとして、点字資料、大活字本、録音資料等の整備・提供、手話・筆談等によるコミュニケーションの確保、図書館利用の際の介助、図書館資料等の代読サービスの実施等に努めることが求められています。

障害のある子供向けの資料を継続して収集し充実させるとともに、利用しやすい環境を整えること、また、図書館において実施している障害者サービスについて広く周知することが必要です。

県の取組

【障害のある子供のための環境の整備充実】

県立図書館では、障害のある子供にも利用しやすい環境整備に取り組んでいます。

- 点字資料、大活字本、録音資料、LLブック等の収集及び、拡大読書器、筆談用具等の設置。
- 子供向けの点字資料及び大活字本の所蔵リストをホームページに掲載。
- 県立図書館への来館が難しい子供への、市町立図書館を通じた、相互貸借等による資料提供。

指標

	現状値	目標値
○ 障害者サービスを実施している市町の数	(H29) 16 市町	全 23 市町

(広島県公共図書館協会「県内公共図書館等の活動状況」)

県立図書館の取組例



大活字本の整備

子供の読書活動推進コーナーに、児童図書の大活字本を整備しています。